くみあいNEWS

第　１５３５８　号
2024年８月23日(金)
発　行　責　任　者
日本製鉄和歌山労働組合
組　織　教　宣　部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ　組合 LINE

代表内線番号　和歌山地区(本部)（54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

生活総点検活動「堺地区のトイレ」建て替えについて

生活総点検活動において、組合員から改善要望があった堺大形工場の主電シャッター（R2ミル電気室）前男子トイレが、きれいに建て替えられたので報告します。

このトイレは、「扉が開きにくい」「棚が壊れている」などの声があったことから、昨年１１月の衛生巡視時に執行部・支部長で確認したところ、衛生的にも改善が必要な状況でした。当該支部から職場労使委員会を通じて会社に対し改善要望を提出したことから、今回、会社施策である構内共用施設改善計画の一環として今年の４月に建て替えられました。

和歌山労組は、今後も組合員の職場環境の改善に向けて、生活総点検活動に取り組んでいきます。

Before



After



清末ひろよし議員　活動報告

清末ひろよし議員は、今年の５月末に組合員も多く住んでいる梶取地区の自治会から「市道の一部で左方向が確認しづらい箇所がある」「空地に家が建ったことにより見通しが悪くなった箇所がある」との相談を受けて、６月に現地確認を行いました。その後、和歌山市の道路管理課に働きかけを行い、７月にカーブミラーが設置されました。

今回のように普段の生活において、お困りごと等がありましたら、労働組合に相談いただくか、毎週水曜日の定時後に清末ひろよしの相談窓口を設置していますのでお気軽にご相談ください。





２か所に新しく設置されたカーブミラー



組合員から相談を受ける清末議員

和歌山労組が推薦している議員の紹介

和歌山労組では、現在１名の国会議員と５名の地方議員を推薦しています。まず、「村田きょうこ」参議院議員は、国政の場において、鉄鋼産業に関わる課題はもとより、国民の生活に関わる社会保障制度や税金、年金、教育の課題などの改善に取り組んでいます。一方、「清末ひろよし」和歌山市議会議員をはじめとする地方議員は、組合員が居住する地域の様々な課題に対し、改善に向けて関係部署に働きかけを行っています。

議員紹介


参議院議員 村田きょうこ


和歌山市議会議員 清末 博善


和歌山県議会議員 浦口 高典


岩出市議会議員 吉本 勧曜


泉南市議会議員 河部 優


堺市議会議員 木畑 匡

活動事例

国　政　関　係

◉海外から輸入する石炭の免税処置
◉大規模な工場で使用している特別高圧の電力使用料金を補助対象に追加
◉脱炭素社会に向けた水素社会推進法案、CCS 事業法等のものづくり産業に関わる法案の質疑
など

地　域　関　係

◉道路関係　◉インフラ関係　◉自然災害対策関係　◉子育て支援の強化について
など



脱炭素社会の実現に向けて！！

「村田きょうこ」議員が出席する経済産業委員会において、２０２４年５月に「水素社会推進法案」「CCS 事業法案」「産業競争力強化法案」の３つの法案が成立されました。いずれの法案も、国内の産業が国際競争力を維持しつつ、脱炭素社会を実現していくために不可欠なものです。「村田きょうこ」議員は、法案の成立に向けて基幹労連と連携しながら『基幹労連国政フォーラム』総会の議題として、フォーラム議員に成立の必要性を訴えてきました。

2050 年の脱炭素化というゴールに向けて、政府が描いている絵姿がその通り実現するかどうかは、施行後のかじ取りにかかっています。今後は、他国と比較して国内のものづくり産業の状況がどうなっているのか、運用実態を正しく見極め、政府に対して柔軟な意見提言が必要となってきます。



政策実現活動の取り組みについて



和歌山労組は、上部団体である基幹労連の政策実現活動に基づき、組合員の皆様が「安心して働き、暮らせる社会」を実現するための活動を行っています。

労働組合の役割は、組合員の雇用を守り、労働条件を維持・向上することで、安全かつ働きやすい職場にしていくとともに、国や地域課題に対しても解決に向けて働きかけを行っています。しかし、社会保障制度や税金、年金、教育の課題など、組合と会社だけでは解決できない問題も多く存在します。安心して暮らせる社会を実現するためには、私たちの声を国政に届ける国会議員が必要です。

和歌山労組は、来る来年７月施行予定の第２７回参議院議員選挙に向けて「郡山りょう」氏を立候補予定者として推薦し、私たちの声を国政の場に届けるべく組織を挙げた取り組みを今後展開していきますので、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。

暮らしやすい社会の実現のため 郡山りょうを国政に！

名　前	郡山（こおりやま）　りょう
誕生日	1974年2月24日
血液型	A型
家族構成	妻、長男、次男、三男



郡山 りょう SNS

Instagram　X/Twitter　TikTok　Youtube　Facebook

政策01

「ものづくり」「中小」を基盤としたくにづくり

- 持続可能なものづくりに向けた「技術・技能の伝承」と「人材育成・確保」
- ものづくり現場に対応した産業政策
- 経済を牽引し、社会の主役を担う中小企業の支援

政策02

公正で安心できる価値を認めあう社会

- 「製品」と「労働」の適正な価値を認めあう社会の実現
- 仕事と子育て・介護を両立できる社会の実現
- 将来に安心できる税と社会保障の適正分配

政策03

働く者の尊厳を守るワークルール

- すべての人が働きやすい環境の整備と監督体制の抜本的強化
- 雇用の維持・安定のための制度充実と公正な処遇の確保
- 働くこと・生活していくことに関する知識を深める教育の推進

和歌山労組は、今後も組合員の皆様に政策実現活動の重要性を強く認識していただくための取り組みを進めていきます。

がたろ大作戦が6年ぶりに開催されました。

去る７月21日（日）に、和歌山県地域づくり団体であるリバーサイドフェスティバル実行委員会の主催で「がたろ大作戦」が６年ぶりに開催されました。和歌山労組からは海南地域労働者福祉協議会を通じて12名が参加しました。このイベントは地域に根ざした取り組みとして、貴志川をきれいにすることを目的に、年１回この時期に実施しているボランティア活動であり、参加された方々は、40分程かけて清掃作業を行い、「川が冷たく暑さを忘れながらゴミ拾いができました」「思った以上にゴミが多くびっくりしました」等の声が聞かれました。

今後も和歌山労組は、ボランティア活動を通じて役割と責任を果たしていきます。







組合員投稿コーナー

今回は「私の夏バテ予防！」をテーマに投稿をいただきました!

ご安全に！エネルギー支部の岡田（おかだ） 光貴（こうき）です。

私の「夏バテ予防」は、「暑さに負けない体づくり」と「睡眠環境を快適に保つこと」です！

気温が上がりすぎない時間帯にウォーキングや、趣味であるゴルフの打ちっぱなしにいき、体を動かす習慣をつけています。また、その際には喉が渇いていなくてもこまめに水分補給を行うことを心掛けています。

そして、睡眠環境を快適に保つために、通気性や吸収性の良い接触冷感の寝具を使ったり、エアコンを適度に使い睡眠環境を整え、寝ている間の熱中症を防ぐとともにぐっすりと眠ることで、翌日の熱中症を予防しています。

皆さんも夏バテには気をつけて、暑い夏を乗り切りましょう！

